福井県内ナンバーワン単収を誇る 超多収性品種!!

令和4年 6月16日

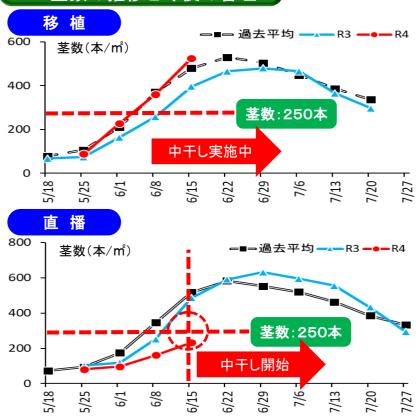
●直播も中干し開始!小ヒビが入る程度にしっかり実施!!

平均 草丈 茎数 栽培 葉色 年度 葉令 作業日 区分 cm 本/m² R4 5月3日 39.9 525.0 4.5 移植 5月2日 37.5 395.5 4.9 R3 8.1 4.3 R4 5月5日 31.6 232.7 直播 R3 5月5日 36.6 486.2 4.3

1. JA生育調査状況(6月15日現在)

移植栽培は、現在中干し作業中です。 例年6月中旬からは雨天続きで、中干 し作業の難しい時期です。今年も今 週・来週と曇天・雨天が続きすっきりし ませんが、倒伏防止・今後の生育が 良好になるので、しっかりと中干し作 業を引き続きお願いします。

2. 茎数の推移と今後の管理



3. 幼穂形成期までの管理



しきゆたかの栽培管理ポイント

移植は中干しを継続し、直播は地域によって茎数に差があります。

目標茎数250本/㎡に満たなくても、溝切り・中干しを実施しましょう。

移植

現在、中干しの状況ですが、小ひびが入る程度までしっかり行って下さい。雑草が残っている圃場では、バサグラン・クリンチャーEWなどを使用し後発雑草対策を行いましょう。

直播

中干し作業開始時期を迎えました。茎数の確保ができた圃場から順次、中干し準備にかかってください。雑草が残っている圃場では、バサグラン・クリンチャーE Wなどを使用し後発雑草対策を行いましょう。

病害対策

いもち病対策

梅雨に入り天候不良の日 が続きます。稲体を確認し、 いもち病発生が見られたら 至急、薬剤防除を実施しま しょう。



○ブラシン粉剤(3~4kg/10a)治療剤 収穫7日前まで 使用回数2回以内